

白岡市議会議員

# 渡辺そういちろう

## 市政通信 Vol. 22



新型コロナのワクチン接種が始まりました。85歳以上の方から始まり、順次接種が行われる予定です。議会では予算の審議もありましたが、コロナの影響で税収が大幅に減少する見込みです。これまで以上に市政運営に工夫が求められています。

### 白岡の新型コロナ関連情報

#### 【白岡市のコロナの現状】

白岡市では今年に入って毎月約20~40人の新規感染者が出ています。多くの方が回復されていますが、現在入院中の患者もいます。感染経路がわかっているものの中では「家庭内感染」が最も多く見られます。ご家庭内でも換気や感染対策を引き続き徹底しましょう。

陽性者累計	現在の患者数	(入院中)	(宿泊療養)	(自宅療養)
238人	12人	2人	4人	6人

(※5月15日時点:幸手保健所からの情報提供)



#### 【コロナのワクチン接種は】

白岡のワクチン接種はまず接種券が送付され、その後に予約をして接種を行う流れになります。85歳以上の方からワクチン接種が始まっており、5月31日までに1,876名の方が接種を行いました。市内の65歳以上の方(約15,200人)全員分のワクチンが国から供給される事が決まりました。6月上旬には65歳以上の方に接種券を送付予定です。

問い合わせ：新型コロナワクチン接種コールセンター  
048-872-1081 (8時30分~17時15分) (土日祝対応)

#### 市のコロナ対策・支援は？

**感染対策** 避難所の感染予防備品の購入(テント等)、マスク・防護服等の備蓄品の購入、学校や施設のトイレの洋式化、市役所の感染対策等を実施。

**生活支援** プレミアム商品券の発行、指定ごみ袋の無料配布、店舗や市役所のキャッシュレス決済の促進、事業者の賃料支援等を行っています。



#### 渡辺の主張

##### ◆新しい生活様式の導入支援を！

民間施設の感染対策支援や店舗のキャッシュレス化、学校のオンライン化等を推進していくべきと提言。市内で取り組みが進んでいます。



渡辺 聰一郎 議員

##### ◆市民の活動を抑えるだけでなく、医療環境の整備が必要！

市も保健所の応援等を実施すべきと提言。現在は市と県の情報共有や保健所への人員支援等も少しずつ前進しています。